



PRESS RELEASE

2021年10月29日

国内最大規模の切手展・第56回全国切手展 JAPEX2021を開催

注目の企画展は

「郵便創業150年 手彫切手とその時代」展

2021年11月5日(金)から11月7日(日)まで、東京都立産業貿易センター台東館で、公募コンクールの第56回全国切手展JAPEX2021を開催いたします。

本展覧会は、日本及び各国の有数の切手コレクターから、約10万枚、評価総額15億円を超える切手コレクションが出品される日本最大の切手展です。

今年注目の企画展は、「郵便創業150年 手彫切手とその時代」展。前島密による日本の近代郵便創業150年を記念して、日本で最初に発行された「手彫切手」コレクション及び、開館120年を迎える郵政博物館の秘蔵資料を公開します。

また、招待出品として本年8月に横浜で開催された「日本国際切手展2021」の最高賞・大金賞受賞作品を紹介する「日本国際切手展2021 凱旋展」を開催いたします。

合わせて、フランス郵政、チェコ郵政、エストニア郵政がブース出店し、各国記念切手の販売、会場限定の記念押印サービスを実施いたします。

●開催概要

名称：第56回全国切手展 JAPEX2021(略称：ジャペックス)

開催テーマ：「郵便創業150年、郵趣の楽しみいつまでも」

会期：2021年11月5日(金)～11月7日(日) 10：00～17：00(最終日は16:00まで)

会場：東京都立産業貿易センター台東館 6・7階(東京都台東区花川戸2-6-5)

交通：東京メトロ銀座線、都営地下鉄浅草線、東武・東京スカイツリーライン線の各浅草 駅より徒歩5分

主催：公益財団法人日本郵趣協会

入場料：3日間参観通し券1,000円(障がい者手帳提示者+介助者1名、中学生以下無料/高校生・大学生は学生証等の提示で500円割引)

お問合せは…

公益財団法人 日本郵趣協会 (担当：原口、寺尾)

TEL : 03-5951-3311(日・月定休) FAX : 03-5951-3315

Eメール : info@yushu.or.jp

公式ホームページ

全国切手展



※開催にあたりましては、ご来場者の皆さまとスタッフの健康と安全の確保を最優先に、東京都の「新型コロナウイルス感染防止ガイドライン」に準拠することに加え、衛生強化対策を講じて運営をしています。

添付資料

◆日本で最初の切手「手彫切手」

1871年(明治4)3月1日(旧暦)、日本において近代郵便制度が発足し、初めて郵便切手が発行されました。

最初の切手は、1枚ずつ手で彫った銅板エッチング法による凹版で印刷されたことから「手彫切手」と名付けられました。

手彫切手は大きく分類して、龍切手と桜切手に分類されます。最初の龍切手は薄手の和紙で、目打も切手のうら糊もありません。



龍切手



桜切手



桜切手 和紙 仮名なし



鳥切手

◆フランス、チェコ、エストニアの各国郵政による記念印



フランス郵政



チェコ郵政



エストニア郵政